

ふくどん

福井

福祉情報誌 第118号 2017. 3. 1

編集発行



社会福祉法人

西原町社会福祉協議会

〒903-0111 沖縄県中頭郡西原町字与那城135番地

TEL 945-3651 FAX 946-6777

URL www.nisya.net E-MAIL nisya@nisya.net

ちょっと福祉出前講座を開催

聴覚障害者について（西原小学校）

目次	ちょっと福祉出前講座・・・・・・・・・・・・・1	サポートセンターはばたきだより・・・・・・・・4
	ちょっと福祉出前講座・・・・・・・・・・・・・2	介護予防拠点「いいあんべー家」だより・・5
	社会的孤立対策事業・・・・・・・・・・・・・3	お知らせ・・・・・・・・・・・・・6

「福井」は社協会費、赤い羽根共同募金配分金、寄付金、沖縄県補助事業等によって作成されています。

福祉講座特集2

「優しい街づくりを考える!!」 -ちょっと福祉出前講座-

障害がある当事者の講話や擬似体験を通し、福祉への関心や理解を深め、ともに生きる力を育むきっかけづくりを目的として、下記1園、小学校3校において講座を開催しました。

期日	学校名	対 象	人数	内 容
1月19日（木）	坂田幼稚園	4・5歳児	124名	講話（視覚障害について） 及びミニコンサート
1月27日（金）	西原小学校	4年生	102名	講話（視覚障害について）
1月31日（火）	坂田小学校	4年生・5年生	262名	講話（視覚障害について）
2月1日（水）	坂田小学校	4年生	121名	アイマスク体験
2月7日（火）	坂田小学校	4年生	121名	車いす体験
2月8日（水）	西原小学校	4年生	102名	講話（聴覚障害について・手話） アイマスク体験 車いす体験
2月13日（月）	西原東小学校	4年生	71名	講話（視覚障害について） アイマスク体験



坂田幼稚園



坂田小学校



西原小学校



西原東小学校



講座を終え、講師からのコメントと児童からは、福祉講座終了後様々な「気づき」がありました。

★講師 金城利信さん（視覚障害）のお話★

「自分が打ち込めること（音楽）とともに生きる仲間がいたから苦しい時期を乗り越えることができた。皆さん、どんな困難があっても夢と希望は持ち続けてください。また、町で困っている人を見かけたら、なにかお手伝いすることはないですか？と声をかけてあげてください。」

★講師 糸数星子さん（聴覚障害）のお話し★

「普段の生活の中で工夫されていることはたくさんあるけど、耳が聞こえない人にはまだまだ危険なこともある。道を歩いていて車が近づいていることに気づかなかった時、危ない事に気づいた友人に手を引いてもらったこともある。町で会った時は今日教えた手話であいさつしてくれたら嬉しい。」

★児童の感想★

- ・「障害があってもみんな変わらない。スポーツ等、共通することが多いことがわかった。」
- ・「不自由なことで苦労していると思っていたけど、そうじゃなかった。楽しんだり怒ったりみんな一緒だと思った。」
- ・「ろう学校や盲学校の様子を聞くことができて、とても勉強になった。」
- ・「障害のある人が住みやすい町になるようにいろいろ考えたい。」

日常生活において気配り配慮できるよふだんのくらしのしあわせをモットーに講座を開催します。

【問い合わせ】西原町社会福祉協議会 TEL 098-945-3651



第2回地域窓口相談員連絡会を中学校圏域別に開催 「社会的孤立対策モデル事業」

地域福祉の課題等が増大し、社会的孤立をつくらない取り組みが求められている中、本会では地域で相談と支援ができる支え合い体制づくりとして、今年度町内11自治会をモデル地区と認証し、地域の公民館において相談窓口を開設し地域住民の「よろず相談」に対応しています。

地域窓口相談員連絡会は、地域自治会を超えた相互扶助や相談員及び自治会の抱え込みを防ぐことを目的として開催しました。

2月6日午前は、西原中学校圏域（幸地ハイツ自治会、県営坂田高層住宅自治会、千原自治会、坂田自治会、呉屋自治会、桃園自治



西原中学校圏域 地域窓口相談員連絡会



西原東中学校圏域 地域窓口相談員連絡会

午後は、西原東中学校圏域（嘉手苅自治会、小那覇自治会、平園自治会、美咲自治会）に開催し、情報交換を行いました。

参加者からは、活発な意見交換が行われ、地域の現状と課題、地域活動助成金を活用した具体的な取り組みとその効果についても情報共有を行い、地域づくりに向けた地域の役割を相互に再確認することができました。

西原町内の見守り隊活動に協働で取り組みます 「地域見守り隊」協定締結式

本会は、地域住民や町内企業と協働で「地域見守り隊活動」に取り組んでいます。

地域に住む高齢者、障がい者、要援護者、認知症、またその他の理由により支援を必要とする方々が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、町内企業の業務の範囲内で、町全体における見守り体制づくりにご協力をいただいております。

2月に下記の2事業所が本会との「地域見守り隊」協定を締結しました。両事業所の従業員の皆さんには、通常の業務の範囲内（配達やディサービスの送迎時等）で、認知症などで道に迷っている様子の方を発見した場合などに社協へ連絡し、安否確認や保護へ繋げるなどの協力をお願いしています。

町社協の大城幸哉会長は「安心して暮らせる福祉のまちづくりのために、ご協力よろしくお願い致します。」と証書を交付しました。

協力事業所は「地域見守り隊」のマグネットを車輛に貼り、見守り活動を実施して頂いています。協力事業所は、11事業所となりました。



2月9日、デイサービス孫の手・代表社員久場章大様は「送迎途中で気になる高齢者を見かけ、救急車を要請したこともあり、取り組みに事業所として協力したいと思います。」と挨拶しました。



2月7日、有限会社池田食品・代表取締役社長瑞慶覧宏至様は「日頃お世話になっている地域の皆さんの安心に、このような形で繋げることができて嬉しいです。」と挨拶しました。



はばたき だより

○名 称
社会福祉法人西原町社会福祉協議会
サポートセンターはばたき

○営業日
毎週月曜日～金曜日
(土・日・祝日は休み)

○開所時間
8:30～17:15

◎実習生頑張っています

沖縄キリスト教短期大学保育科の学生が保育士資格取得に必要な「施設実習」の一環としてサポートセンターはばたきに実習を受け入れました。

利用者さんと作業を通し、楽しく接しながら、障がいのある方々への理解や支援方法を学んでいます！

明るく優しく素敵な笑顔の実習二人に、はばたき利用者・職員一同パワーをもらい、中にはカッコいいところを見せようと、いつも以上に張り切り頑張っている利用者の姿も見られました。

2週間の短い

実習でしたが、たくさんさんの学びや経験をされたと思います。今後のお二人の活躍に期待しています。



実習生がバルーンアートを披露

◎ウエス作業の紹介！

はばたきでは、「エスケイ企画」様(字桃原)よりウエス作業のお仕事を頂いています。

毎週月曜日に材料を利用者と受け取りに行きますが、積極的に重たい材料を車に詰め込み、「よし、これから1週間仕事をがんばるぞ」という気持ちになります。

はばたきにある室内作業場では、搬入した材料を利用者自ら各種設定された重さに計量し、既定の大きさにたたみ、袋詰めを行います。この同じ大きさにたたむ作業は結構難しいのですが、利用者は、個々のテクニックで難なく作業をこなしていきます。その姿にはすごく感心します。



実習生の玉城奈緒子さん(左)と城間未来さん(手前・右から2番目)



ウエス作業中の外間さん(右)と出来上がったウエス(左)



現在、ウエス作業は、利用者の外間辰雄さんを中心に作業を進めています。仕事が多い場合は他の班からも助っ人の協力を得ることもあり、その時はさらに活気あふれる作業場になります。外間さんは「ウエス作業はとても楽しい、任されているので頑張る気持ちになる」と話し、丁寧かつ正確に作業をこなす姿に利用者の皆さんのお手本になっています。

今後とも仕事を頂いています事業所の方へ感謝の気持ちを忘れずに、作業が充実するよう努めていきたいと思っています。

※商品に仕上がったウエスは、機械類の油や汚れ・不純物などを拭き取ってきれいにするため、に用いる布として、自動車整備センターやガソリンスタンドで使われています。

◎はばたき利用者紹介

☆スウィーツ班

儀間朝人さん



スウィーツ班で、菓子作りを担当しています。ダンディな雰囲気、材料の計量を正確にこなし、1gたりともミスがないスウィーツ班の頼もしい存在です。女性ばかりの班の中で周りの話を静かに聴き、しっかりと受け止められる素敵な男性です。笑顔がとても素敵な儀間さんは社会福祉センターの調理室でお菓子作りを頑張っています。

☆農耕班

与那城充さん



農耕班として、花苗の育苗を手がけています。黒ポットに土を入れ、散水やハウス周りの草取りを行い、暑い夏の日も寒い冬の日も笑顔で作業を頑張っています。毎週火曜日はペットボトルの分別作業に携わり、ふたのついていないペットボトルも見逃さず、しっかりと分別を行っています。いつも笑顔で元気な与那城さんが育てた花苗は、今日、頑張っています。



西原町介護予防拠点施設

いんあんべー家 だより



開館日：毎週月曜日～土曜日

休館日：日曜日・祝日・年末年始・慰霊の日(6月23日)

時間：9時～17時15分

対象者：西原町在住・在勤の40歳以上の方

利用料：100円【マッサージ器具などを利用できます】

場所：西原町字与那城135番地(中央公民館隣)

電話：098-946-1734

※利用時に介助が必要な方は介助者の同伴をお願い致します。

平成29年度 体操教室案内

いんあんべー家では
介護予防を目的に、
自宅でも取り入れ
られる内容で、**筋力ト
レーニング**や**ストレッチ**
を中心に体操教室を
実施しております。



週に4日間(7回)の体操教室を
開催しており、**男性だけの体操教
室**も行っています。
体操教室の参加者募集は随時
行っており、興味のある
方、参加希望の方は、窓口までお
問い合わせください。

ちよごと体操 男塾

日時

木曜日 ① 10時～10時45分

場所

西原町いんあんべー家

対象

・西原町在住、在勤40歳以上
・運動制限の無い方
・男性

受講料

無料

申込み

・窓口にて書類提出
(申請・同意書の記入)
(顔写真撮影)

持物

・動きやすい服装・室内シューズ
・飲み物

※4月13日(木)より開催



ちよごと体操

日時

月曜日		水曜日		土曜日	
① 10時～10時45分	② 11時～11時45分	① 10時～10時45分	② 11時～11時45分	① 14時～14時45分	② 15時～15時45分

場所

介護拠点施設いんあんべー家

対象

・西原町在住、在勤40歳以上
・運動制限の無い方

受講料

無料

申込み

・窓口にて書類提出
(申請・同意書の記入)
(顔写真撮影)

持物

・動きやすい服装・室内シューズ
・飲み物

※月曜日は4月10日より開催
※水曜日は4月12日より開催
※土曜日は4月8日より開催



※事業を安全に進めていくために、通院されている方や疾患がある方へは、申込時に『病院名』や『現病歴』『内服薬』などもお伺いします。



Let's がんじゅうポティ ～目指そう健康長寿～ パート13

今月も

肩痛予防に A & W I W 体操



肩コリや痛みの原因の一つに、運動不足による筋力の低下や、仕事などの長時間同じ姿勢・悪い姿勢でいることなどが考えられます。また、冬の寒さで首周りが冷えることで肩の血行が悪くなり肩に痛みが出たり、年度末のお仕事で長時間のデスクワークなどにより肩の痛みが出る方などもあります。そのような痛み予防には、姿勢の改善やストレッチ、またウォーキングなどの『運動』も効果的です。

今回は上半身の筋肉を動かし血行を改善するA&W I W(エー アンド ダブル アイス ワーラー)体操を行い、肩痛からおさらばしよう。

⚠【注意】 運動制限のある方・通院されている方は、お医者様へ相談をしてから体操を行いましょう。



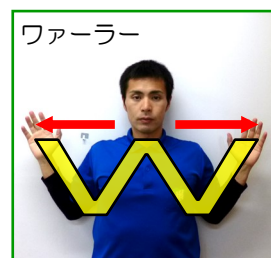
手を合わせる

エー
&

胸を張り、背中を寄せる



可能なら正面で肘まで合わせる



胸を張り、背中を寄せる

※下記の体操は「疾病予防運動施設Ryuew-ZA(リューザ)ハートライフクリニック」より

いつやるの? ●立ち仕事やデスクワーク・テレビを見ている合間などに!!(約1時間ごとに3～5セット)
●ウォーキングや運動の前の準備運動などに!!(3～5セット)

社協基本活動目標：わたしたちは、知恵や創造性を生かした心豊かな福祉のまちを作りましょう



◇地域福祉活動実践報告会の案内

社会的孤立対策モデル事業

○目的

今年度事業を実施した自治会の取り組みを報告してもらうことで、他の地域での取り組み等の波及効果が期待でき、誰もが安心して暮らしている地域づくりに向けた活動がさらに充実・発展することを目的に開催します。

○日時

平成29年3月27日（月）
午前10時～12時

○場所

西原町いいあんべー家

○発表自治会

幸地ハイツ／県営坂田高層住宅／千原／坂田／呉屋／桃園小波津団地／嘉手苅／小那覇平園／美咲（11自治会）

○参加費…無料

○参加対象者…地域福祉に興味のある方



※社協では、自治会と協働で地域福祉活動を推進しています。
ぜひ、社協会員・自治会へ加入していただき地域福祉活動へ参加をお願いします。

◇町長杯・第1回単位クラブ

対抗グラウンドゴルフ大会開催

西原町老人クラブ連合会

西原町老人クラブ連合会は、平成29年2月3日、東崎公園にて町長杯・第1回単位クラブ（地区老人クラブ）対抗グラウンドゴルフ大会が温かい日差しの中、開催されました。

健康増進と融和を目的として100名余が参加して楽しく交流するなか、目標となる町長杯を獲得しようとチーム対抗戦が行われました。

優勝チームには西原町長より町長杯の授与があり、引き続き老人クラブ活動へ激励の挨拶を頂きました。大会結果は、以下のとおりです。

☆優勝…坂田高層でいご会
☆準優勝…呉屋老人クラブA
☆三位…小那覇睦会



町長杯を目指し行われた大会

居宅支援事業のご案内

★利用できる方

障害福祉サービス受給者
（居宅介護・重度訪問介護・同行援護）
西原町地域生活支援事業受給者（移動支援事業）

★利用日・時間

日曜日～土曜日（年末年始休み）午前7時～午後11時

★サービス内容

1. 居宅介護計画の作成
2. 身体介護に関する内容
3. 家事援助に関する内容
4. 生活・介護等に関する相談及び助言
5. 日常生活支援（身体障害者に限る）
6. その他生活全般にわたる援助
7. 歩行困難で外出時に介助を必要とする移動支援

西原町社会福祉協議会居宅介護事業所 登録ヘルパー募集のお知らせ

西原町社会福祉協議会では、ホームヘルパーを募集しています。要件は、町内在住で、月曜日から日曜日、午前7時から午後11時の間に勤務できる方、身体介助と家事援助を行います。

◎必要資格

介護福祉士、ヘルパー2級以上の資格が必要

◎時給

760円～1,400円（交通費・処遇改善加算あり）
※週4日程度出勤（シフト制）



御芳志

御芳志がありましたので、紙面にて紹介し深く感謝申し上げます。

◆香典返し◆

- ・安室区、宮平立美（故母宮平ヤス）様より5万円
- ・首里石嶺町、銘苅清吉（故母銘苅ヨキ）様より3万円

◆野菜寄贈◆

- ・小波津盛光様、JA西原青壮年部様、玉那覇正之様、仲本良雄様、金城洋子様、與那城一美様、新川佳代子様、神谷カツ子様よりお元気ですか事業へ野菜提供

